



そろばんは頭をよくする魔法の道具。

2020年のスタートです。ふと思ったのですが、同じ2ケタの数字が並ぶ西暦は珍しいですね。
ひとつ前は1919年だし、一つ後は2121年になり、どちらも今年との差の年数は101年です。
今年はオリンピックイヤーでもあるし、人類にとって良い一年になることを切望します。



そろばん・あんざん 検定試験 について



年度末が近づいてきました。毎年3月になると検定試験の受験者が多くなります。
検定試験の仕組みは少し分かりづらいかもしれないので、今回は詳しくお伝えしていきます。

そろばん	受験科目							合格基準	試験会場	検定日	合否発表
	かけ算	わり算	みとり算	伝票算	暗算	応用	開法				
7級～4級	●	●	●	×	×	×	×	3科目が 100点以上	各教室	毎月	翌授業日
3級～1級	●	●	●	○	○	○	×	5科目が 100点以上	別会場 (豊川公民館)	奇数月 (年6回)	翌週 の月曜日 以降
段位	●	●	●	○	○	○	○	6科目が 100点以上			

●は必須科目、3級以上は○から2科目を選択、段位は○から3科目を選択。

あんざん	受験科目			一般的に'そろばん'よりも'あんざん'のほうが早く進級する傾向にありあす。大体、そろばん級よりも1～2段階くらい上の級となる生徒が多いようす。	合格基準	試験会場	検定日	合否発表
	かけ算	わり算	みとり算					
6級～4級	●	●	●		3科目が 70点以上	各教室	毎月	翌授業日
3級～1級	●	●	●				別会場 (豊川公民館)	奇数月 (年6回)
段位	●	●	●					

まず大きく分けると段位～3級と4級～7級とでは、試験日と試験会場が違います。

◇試験科目 … 上の一覧表どおりです。

(そろばん)1級～3級は、必須3科目プラス伝票算・暗算・応用(2科目が採点対象)。

段位は、必須3科目プラス伝票算・暗算・応用・開法(3科目が採点対象)。

(極端に言えば、1科目はゼロ点でも合格となります)

◇合格基準 … (そろばん)各科目とも、150点満点中、100点以上(15問中10問以上)。

(あんざん)100点満点中、70点以上(20問中14問以上)。* 段位は別基準です

◇試験会場 … 3級以上・段位そろばんと段位あんざんは別会場(通常は豊川公民館)で受験し、それ以外はそろばん・あんざんとも、各教室(高見・塔ノ木)で実施します。

◇試験日 … 3級～段位は、そろばん・あんざんとも奇数月(1・3・5・7・9・11月の年6回)の日曜日に実施(試験日の変更は不可)。4級～7級は毎月(下旬)、通常の授業中に実施します。

別会場で実施する検定試験の場合は、いつもの教室とは違う雰囲気の中、試験監督の先生は知らない人だし、周りには違うそろばん塾の生徒がいます。そのため余りに緊張してしまい、いつも通りの実力が発揮できない生徒もときおり見受けられます。

中には、よーい、はじめ！と言われても、手がガタガタ震えてしまって全くソロバンを弾くことができず、見ていてとても気の毒に感じることがもありました。せっかくの本番にいつもどおり落ち着いた気持ちで臨めるように、普段の練習のときから気持ちを引き締めて取り組んでいきましょう。

